



# Governor's Monthly Letter

Rotary International District 2800

2019-2020

## ガバナー月信

# 1

基本理念

元気なクラブづくりのために

「ロータリーの木」の苗木を植えましょう

クラブに、地域社会に、世界に、次世代の為に



山形市十日町(山形市)

(絵)上野 啓太

## CONTENTS

- ・ガバナーメッセージ
- ・ごあいさつ
- ・ロータリー研究会に参加して
- ・ガバナーエレクト研修セミナー・ガバナー/ミニ研修セミナー
- ・ロータリー財団・国際奉仕セミナー
- ・米山奨学生カウンセラー研修会・料理交流会
- ・クラブ細則の変更等・地区研修セミナー・国際協議会出発歓送会
- ・第2ブロックI M開催報告・合同セミナーのお知らせ
- ・寒河江RC60周年記念式典・米沢おしょうしなRC20周年記念式典
- ・ガバナー公式訪問
- ・大久保ガバナーの表敬訪問
- ・青少年交換学生マンスリーレポート
- ・2019-2020年度クラブ会員数・出席率一覧
- ・ロータリー財団寄付/米山奨学会寄付/新入会員/文庫通信
- ・1月のスケジュール



国際ロータリー第2800地区 2019-2020年度

ガバナー 大久保章宏 | 地区幹事 鈴木政康 | 地区資金委員長 菊川明

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー | RI理事 三木明

# 新年あけましておめでとうございます 元気なクラブづくりのために 一歩前に踏み出しましょう

## 特別月間 「職業奉仕月間」

国際ロータリー 2019-2020年度  
第2800地区ガバナー

大久保 章宏



2020年あけましておめでとうございます。上期ロータリー年度が過ぎました。時が過ぎるのが早く感じます。上期では、クラブ公式訪問、地区大会と皆様方にご協力頂き無事に終了する事が出来ました。感謝申し上げます。下期は、4月開催の「全国インターアクト研究会」5月開催の「日本青少年交換研究会・山形会議」の開催が控えています。6月年度末まで、宜しくお願い申し上げます。

1月は「職業奉仕月間」です。RI理事会は、一人ひとりのロータリアンだけではなく、クラブも職業奉仕の理想を日常実践するよう強調するために、特に職業奉仕に焦点を絞ったプログラムを行うよう、奨励しています。クラブに奨励される具体的活動には、①地区レベルの行事で、ロータリーボランティアを表彰する事。②ロータリー親睦活動への参加を推進すること。③職業奉仕活動またはプロジェクトを提唱すること。④空席の職業分類に会員を入会させる会員増強活動があります。私が基本理念のベースにさせて頂きました2002-03年度ラタクフルRI会長は、「約100年もの間、ロータリアンは公正な商慣行と高い倫理基準を勧めてきました。この月間に関連づけて、私たちはビジネスを改善し、若者には職業訓練や技術を、障害者には仕事を提供するために、機能を発揮するべきです。」と呼びかけました。ロータリーの五大奉仕部門の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従っ

て自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。と手続要覧に記載されています。ロータリアン一人ひとりが日々心掛けることは、「四つのテスト」「ロータリアンの行動規範」と思います。

### ○ 四つのテスト (THE FOUR-WAY TEST)

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 行為と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

### ○ ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。

皆さんと共に活動し、より高い倫理感を持ち、「ロータリーの木」の苗木を植えましょう。クラブに、地域社会に、世界に、次世代の為に職業奉仕を実践しましょう。一歩前に踏み出しましょう。

# 謹賀新年 ごあいさつ



直前ガバナー  
上林 直樹  
(酒田中央)

令和2年の新春を寿ぎ、心よりお慶び申し上げます。  
今年はいよいよ「日本のロータリー100周年」を迎えます。  
先輩諸氏の方々が築き上げたロータリーの活動のすばらしさを皆さまと共に感銘したいと思います。  
本年度も、すばらしいリーダーである大久保ガバナーの元、実り多い活動を発揮されますようお祈り申し上げます。



パストガバナー  
遠藤栄次郎  
(山形西)

あけましておめでとうございます。  
2020年そして令和2年、新天皇もオリンピック年として世界に発信する大きな年になることだと思います。  
ロータリーも変化してきますね。各クラブが中心にあって、地区を形成しそして全体を組織していて、あくまでも各ロータリークラブが最大の力をもってロータリーを組織していたのが何か別の力が作用して新しい組織を創る方向にある感が否めません。  
ロータリーの基本である各クラブをもっと大切にしてロータリーの発展を期すべきと存じます。  
新たな年が私達ロータリーにとって良い年になりますことを祈念します。



パストガバナー  
安孫子貞夫  
(寒河江)

近年、組織管理の基本となるルールの緩和が著しく、「理念形成」に重要な例会活動が形骸化している。今後、一層クラブ管理の主体性が問われます、新年を迎えロータリーの価値を一層高め、皆様の人生が豊かなものに成ることを心から御祈念申し上げます。



パストガバナー  
藤川 享胤  
(鶴岡)

2800地区のロータリアンの皆さん新年明けましておめでとうございます。  
情熱溢れる会長・幹事さんの元で各クラブが充分なる成果をあげてくださっているものと確信しております。  
唐の時代、名僧五祖法演が愛弟子仏果に次のような戒めを授けました。「勢い使い尽くすべからず、勢い使い尽くさば災い必ずいたらん。」と。  
調子がいいから何でもできると奢っているとひどい目にあいますよ!という教訓であります。  
この世の中に永遠に続く上り坂などあろうはずがないのであります。上り坂の先には必ず下り坂がやってくる。そこをしっかりと受け止め、下り坂にきたときに足元をすくわれ、吾を忘れることなどなきよう心するようと言うのが法演の戒めであります。  
その視点に立てば20年前まで右肩上がりに会員増強がなされてきた国際ロータリーの今日の会員減少は当然予想されたものであります。組織の繁栄という点から考えますと確かに会員減少という事実は組織の衰退、下り坂と見ることも出来るでありません。  
でも会長・幹事さん、下り坂の時こそ本当に自分の足元を見つめ、自分を磨きなおよす最高の時ではなからうかと私は考えております。  
ある意味において、ロータリーは下り坂の時ほどその真価を発揮できるものと確信するのです。会長・幹事さん、こんな時こそ「己を養う」職業奉仕に専一になってください。  
なぜならロータリーは成人教育の最もすぐれた実験場であり、人生修練の最高の道場だからです。良くて奢らず、悪くて腐らず、ロータリーを楽しもうではございませんか。



パストガバナー  
野々村政昭  
(山形)

新年あけましておめでとうございます。  
2020年、いよいよ東京オリンピックの開催です。  
又、ロータリーにとりまして、大きな節目の年でもあります。  
東京RC、日本のロータリー、財団、1920年誕生してから、創立100周年を迎えます。これを機に、超我の奉仕に、2800地区、地区内49クラブあげて、精進したいものです。



パストガバナー  
石黒 慶一  
(鶴岡西)

ロータリーも、ここ数年「変革」、「インスピレーション」、「絆」というテーマが続いてますが、ロータリーらしく寛容の精神を持って本質を見失わないようにすることも大切ではないかと考えるところです。論語の「小利を見れば、則ち大事成らず」をもう一度考えている新年です。



パストガバナー  
大友 恒則  
(米沢中央)

新年あけましておめでとうございます。  
今年日本のロータリアンとして記念すべき100周年を迎える年であります。  
さて、ポールハリス達が、ロータリーを創設した当時のアメリカの混沌とした社会状況、現代のそれは社会現状としては異なるかもしれませんが、近代のマスコミが伝える社会状況は、国際的にも国内的にも政治活動、経済活動、そして、市井の人々の生活観も一部ではあるにせよ、信念なき行動がみられるのは残念なことです。  
このような空気の流れて動く社会「背骨なき社会観」の中で、ロータリーは、個々人の行動目標を掲げ、行動原理(もっとよく奉仕する)を踏まえ、行動指針(四つのテスト)を示し行動するロータリアンの姿が美しいと思う昨今です。  
2015年9月国連が提唱したSDGs(持続可能な開発目標)に世界中の国が合意しました。このことは、すでにRIとして全世界の人々の幸福を願い、ポリオはもちろん、地球の環境と生活環境の向上を求める活動を開始しております。ロータリアンの英知を今後とも結集して、信念と情熱、そして責任感を持って活動を続けたいと思います。



パストガバナー  
武田 和夫  
(山形南)

年号が平成から令和に変わり2年目の令和を迎えます。皆様おめでとうございます。世界の対立と友好の混在の中、温暖化してゆく地球の人々に、今年も世界のロータリアンと力を合わせ、少しでも良いことをしましょう。

# 謹賀新年 ごあいさつ



パストガバナー  
佐藤 豊彦  
(天童)

新年明けましておめでとうございます。  
2020年は、日本のロータリー100周年でございます。  
2019の規定審議会では、職業分類が無くなり、メイクアップは年度内で良くなりました。  
ロータリーは何処に行くのか分かりませんが？  
我々のクラブが、目的意識をしっかりもって、クラブ運営を行ってください。「ロータリーはクラブに自治権がございます」  
これを間違えずにロータリー運営を楽しみたいものです。



パストガバナー  
細谷 伸夫  
(山形西)

謹賀新年 今年は行動の年にしましょう。  
ロータリーにとって職業奉仕が金看板といわれるが、仕事第一とかをいうのではなく、歴史上の経緯から付与されたシンボルであって、仕事をするのが目的ではない。「おもいやりの心」を醸成し、行動しなさいとのロータリーの目的を具象化したものである。ねずみのように動き回りましょう。



パストガバナー  
和田 廣  
(南陽東)

新年明けましておめでとうございます。  
新たな年を迎え、地域奉仕グループカウンセラーとして、委員会の活性化をはかると共に、地区委員会の役割を認識し、各クラブの発展の為、寄与出来ますよう頑張っております。一年間宜しくお願いいたします。



パストガバナー  
新関 彌一郎  
(天童東)

新年あけましておめでとうございます。会員増強の近道は、人に自慢のできる楽しいクラブを作ることです。ロータリーを意識しながらクラブ会長を中心に努力し続けてこそ、新会員を迎えられるのです。そうすることで、入会を勧める言葉にも自信がみなぎるのです。



パストガバナー  
池田 徳博  
(鶴岡西)

皆様におかれましては、本年も益々ご活躍されますよう祈念致しております。  
日本ロータリーは、本年100周年を迎えます。この機会に、それぞれご自身のロータリー生活を振り返られて、新たな年にあたって、何かの目標を定められることをお勧め致します。せっかくロータリークラブに入会し、ロータリー生活を送られているのですから、何かひとつでも燃えるものを見つけて頂きたいと思えます。  
ポリオ根絶活動、青少年支援活動、米山奨学会活動など、自身が動き、触れ、これに触発されて、自己啓発のきっかけとなる何かを見つけれられることを祈念致します。



パストガバナー  
酒井 彰  
(米沢上杉)

あけましておめでとうございます。皆様には、幸多き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。本年、年男になりました（年齢は想像して下さい）本年もよろしくお付き合いいただけますよう、お願い申し上げます。



パストガバナー  
長谷川 憲治  
(山形)

令和としては初めてのお正月を新鮮な気持ちで迎えられる事と存じます。しかし、昨今の世界情勢を見ますと、益々混迷を深めていると思わざるを得ません。ロータリーは世界にどう貢献出来るかが問われる時代です。そういう取り組みを期待したいものです。



パストガバナー  
鈴木 一作  
(寒河江)

あけましておめでとうございます。RIの戦略計画が新しくなりました。しかし、ロータリーの中核的価値観「奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ」は不変であり、これはGuy Gundakerのロータリー観でもあります。今年も、Guyの心情を胸に精進してまいります。



ガバナーエレクト  
齋藤 榮助  
(米沢中央)

皆様明けましておめでとうございます。  
今年は第2800地区30周年、日本ロータリー100周年と節目の年を迎えます。  
規程の変更で、クラブ定款を変更すべきものあればご検討下さい。  
皆様にとって素晴らしい一年でありますように。



ガバナーノミニ  
矢口 信哉  
(東根)

明けましておめでとうございます。  
健やかに新年を迎えられたこと心よりお慶び申し上げます。  
MYページ活用・ポリオ根絶・ロータリーカードの普及・地区補助金事業・地球環境保全などに取り組み充実したロータリー年度に致しましょう。  
本年もどうぞよろしくお願い致します。

# 第48回ロータリー研究会 ロータリー財団地域セミナー メジャードナー午餐会2019に参加して

11月16日～19日

神戸、ポートピアホテルにて開催されました

RID2800DG 大久保章宏

## ロータリー財団地域セミナー

ロータリー財団の日本の課題は何か。1951年に日本で2人目のロータリー国際親善奨学生として、米国ワシントンD.C.のジョージタウン大学大学院へ留学されました緒方貞子さんの紹介が行われました。学友世界人道奉仕賞受賞された緒方さんは、元国連難民高等弁務官です。ロータリー財団100周年として、2017年6月アトランタ国際大会で紹介されました。国際ロータリーとロータリー財団は、車の両輪の関係で、常に情報共有し運営が行われています。

慈善団体の格付けを行う機関チャリティーナビゲーターはロータリー財団に、12回目となる4つ星の最高評価をつけました。何千もの慈善団体のわずか1%です。ロータリー財団の財務の健全性、説明責任と透明性に対する徹底した姿勢が評価されました。

3地域のロータリー財団年次寄付は、3年間「寄付0」クラブがゼロです。ロータリー財団の寄付上位国は、アメリカ、インド、韓国、日本、台湾と続いています。ここで寄付内容を見ますと、アメリカは「ポリオプラス基金」の寄付割合が約65%です。インドは、年次寄付、恒久基金、その他の基金の割合が丁度3分割されています。韓国、日本、台湾は3国とも年次基金の割合が70%と大半が年次基金で占められています。DDFの推移を見ますと、構成割合は例年50%を超す「前年度繰越」と「年次基金」で大半が占められています。使用割合を見ましても、60%以上が「次年度繰越」になっています。この状況を鑑みて、2019-20年度と2020-21年度で、DDFの残高の20%を地区補助金として活用する事が出来る提案がなされました。地区財団委員長は、全地区の60%はPGが担当されています。

グローバル補助金の承認数は、世界では1403件（特に多いのは疾病予防と治療）、日本では104件で、疾病予防と治療分野が多く申請されています。

2019-20年度、年次基金 \$140 (millions \$)、恒久基金 \$75、ポリオプラス \$150、その他 \$35、計 \$400が目標値です。2025年までに恒久基金の目標は20億2500万ドルです。

ロータリー平和センターも重要な課題です。是非多くの会員にロータリー平和センターを理解頂き、候補者を推薦頂ければ有難いです。DDFの有効活用でも支援出来ます。それではどの様な活用方法が有るか見てみます。

- End Polio Now ポリオ根絶を支援する
- ロータリー平和センターを支援する
- 日本ロータリー平和センター基金を支援する
- ロータリー平和センター基金を支援する

地区冠名基金の設立または増額

6つの重点分野を支援する

地区補助金を申請する

グローバル補助金を申請する

災害支援基金を支援する

持続可能な開発目標を目指して、ロータリー財団を理解頂き支援をお願いします。

特に参加して感じました事は、グローバル補助金の申請に対して、財団の基準、内容を良く読んで、それぞれの項目に対応出来ているのか確認業務が必要な事を感じました。主旨意向だけで進んで、それらが財団の基準に合致しているのかの判断が余りにも曖昧過ぎる点が多い事を指摘されていました。全てにおいて、確認し、その意味合いを含んでいるものは、財団から質問が来ますが質問が来る事は、そのプロジェクトを認可したいから質問が来るのであり、その場合の返答も十分準備して対応する必要があるとの事でした。

最近、グローバル補助金奨学生が、全国で多くチャレンジしているようです。2800地区でも、お一人、(山形西RC)で認可されました。現在、山形大学大学院医学部に候補者の選定の話を進めて頂いています。重点分野6項目へのチャレンジより、奨学生へのチャレンジの方が地区的には良いと私は考えます。

現在のRIの進む方向として、国際的な奉仕活動より、地域社会奉仕と言う位置づけにシフトされているのが現状です。国間の奉仕事業より、地域に対する奉仕活動に費用負担を考えている動きが有ります。この事を考えれば、将来的にはグローバル補助金の位置づけは分かりません。それより地区補助金が、各ロータリークラブの地域に対しての貢献を重要視する事が今後の課題となって来ると考えています。特にグローバル補助金奨学生は地元に戻る事を条件にセレクトすれば、間違い無く山形県の為にはなる事と思います。可能な限り、奨学生を出して、そしてその恩恵を山形県が受けられる事を目指して考えて行く事も大切な事と感じました。

## メジャードナー午餐会

メジャードナー顕彰式が行われ、レベル4会員の顕彰が行われました。その後AKS入会式が行われ、新AKS会員へ認証状授与が行われました。今年は4名の会員がAKSメンバーに入会されました。スピーチでは寄付と言う認識だけではなく、今までのご自身の人生の中で、多くの方をサポートされた経験や、ロータリアン以外の方でも毎年少しでも良いことをするために寄付をされている方の紹介などのお話をお聞きしました。金額が大きいから無理では無く、ロータリアンとしての自



分で出来る範囲で毎年考え続けて行く事が、自分の人生でも必要な事と感じました。

### ロータリー研究会

マーク・ダニエル・マローニー国際ロータリー会長ご夫妻、ゲイリーC.K.ホアン ロータリー財団管理委員長ご夫妻の出席で開催された第48回ロータリー研究会は、招集者RI理事三木明氏の挨拶でスタートしました。理事会現況報告、5ヵ年財務見通し、ロータリー財団現況報告、ポリオプラス現況報告、RI会長指名委員会報告、ロータリー日本財団報告、ロータリー米山記念奨学会報告、ロータリーの友報告、ロータリー文庫運営報告、ロータリー日本100年史編纂委員会報告、日本のロータリー100周年実行委員会報告、2019年規定審議会報告、第15回日韓親善会議報告、第7回日台親善会議案内、ロータリーカード案内が行われました。

第1セッションでは「会員基盤の充実」について意見が好感されました。現在の日本の会員数の状況では、元の3ゾーンに戻る事が非常に厳しい現実があります。1ゾーンが35,000人とRIで決められていますので、3ゾーンに戻る為には105,000人の会員数が必要です。次回のゾーン編成会議までに、何とか105,000人を目指して日本の全クラブがチャレンジして頂きたい。特に人口比で考えれば、大都市圏の会員数の少なさが目立ちます。地区の会員数を考えれば、2800地区は下位から3番目です。下位は2830地区（青森）、2540地区（秋田）です。両地区は1100~1200人で推移しています。仮に地区統合の話になりますと、2800地区は本当に最下位になります。是非2800地区会員の皆様方、是非自クラブの将来の為にも会員増強を真剣にお考え下さい。

第2セッションでは、「若い人とロータリー」として、今年の1月、San Diegoで開催されました国際協議会に初めて参加されましたロータリー代表の意見交換が行われました。特に4月の規定審議会、「ロータリークラブは、国際ロータリーの会員に……」の変更が行われ、ロータリークラブとロータリークラブは共に国際ロータリーの会員となりました。そしてロータリークラブに関して、さまざまな改定が行われています。特に今回発表されました改定は「会員は18歳以上」となり、「30歳まで」の上限が外されました。この件は何年と日本から30歳撤廃を申し入れていたのですが、今回改定で大きく変更された事になります。各ロータリー代表からロータリーに対しての提言も行われました。ロータリークラブは私共ロータリークラブの仲間です。

関わりを深くすることも大切な事と考えます。提唱して終わりでは無く、ロータリークラブは、ロータリアンとの関係を望んでいる事も発表されていきました。私共も考えてみましょう。

第3セッションでは、「私達のロータリー財団」として、財団についての意見交換が行われました。ロータリー財団は地域セミナーが16日に開催されていますので、各財団コーディネーターの説明が行われました。

第4セッションでは、「規定審議会報告」として、今年の4月の規定審議会の解説、報告が行われました。以前と比べ2016年の規定審議会から大きく変更されてきています。手続要覧（2019年）、ロータリー章典（My Rotaryよりダウンロード）をご確認頂きたいと思います。さまざまな規定が変更されています。柔軟性が出ています。これらの選択肢はクラブにあります。クラブが発展するため、運営がしっかりできる事の為に、奉仕活動が出来易くする為に、クラブの選択肢が広がっている事を認識頂きたいと思います。その選択肢は「各クラブが元気なクラブになる事」が最大の目標です。今年、皆様方に「元気なクラブづくりのために」さまざまな事をお話して来ました。是非、手続要覧、ロータリー章典等をご確認頂き、自クラブがどの様に考え進んで行けば、元気なクラブになるかお考え頂きたいと思います。その為の柔軟性です。

この研究会の中で、今年は「ゲイ・マローニー国際ロータリー会長夫人を囲む配偶者・パートナーのひととき」が開催されました。多くの配偶者、パートナーが会長夫人との有意義なひとときを過ごす事が出来たと報告頂きました。柿沢正一氏の「いけばなパフォーマンス」も開催されています。前日には歓迎晩餐会、初日には楽しい夕食会が開催され、意義ある研究会に参加する事が出来ました。特に2日目の朝食、急にマローニー会長より、今年度ガバナーと意見交換しながら朝食会を開催したいとの連絡が入り、話題は「会員増強」でした。特にマローニー会長は、先進国の研究会では会員増強の話をガバナーと共に朝食会で行っているようです。つまり先進国の会員減少が大きい事、アメリカも多く多くの会員減少が見られます。最後にはアメリカでも同じ話を言い、会員増強を呼びかける事を約束されて終了しました。マローニー会長の人柄が出ている意義ある1時間でした。ハワイで開催される国際大会、マローニー会長年度「アロハ!!!」の掛け声で一致団結する強い絆の同期ガバナーメンバーに私は恵まれたと思っています。参加出来て感謝しています。ありがとうございました。

## ガバナーエレクト研修セミナー (GETS) に参加して



ガバナーエレクト 齋藤 榮助

この度神戸での第二回GETSに家内と共に参加しました。この研修は来春1月にサンディエゴで開かれる国際協議会に向けた準備・

研修と、各地区の問題等を提案し解決しようとするものでもあります。

今回は「各研修行事を成功させるために」の命題を元に、研修行事・セミナーを開催する場合、「自らがその目的・目標を正確に把握しているか」が問われる討議を行った研修でした。

また「クラブとのより良いコミュニケーションを

目指す」ために“何を伝えるか”“誰に伝える必要があるか”“誰がこのメッセージを送るべきか”“なぜこの手段を使ってメッセージを送るのか”絶えず目的・目標を自問し、地区リーダーとしての資質を強く問われる研修でもありました。

2回のGETSに参加し強く思った事は、クラブも地区も短期・長期の「戦略計画」が重要であるかです。まだ「戦略計画」お持ちでないクラブ・地区のリーダーの方々には、ぜひ作成して戴きたく思いますし、特に次期「ガバナー補佐」の方々にはその作成のために、ぜひお力添え戴きたく思います。

## ガバナーノミニー研修セミナー (GNTS)

### チャンスはよく準備された心にもみ降り立つ



ガバナーノミニー 矢口 信哉

マーク・ダニエル・マローニー RI会長 ゲイリーC.K.ホアン財団管理委員長を迎えてのロータリー研究会が神戸ポートピアホテルに

て開催され、ガバナーノミニーとして初めて大きな研修会に参加させていただきました。財団活動の重要性・会員増強の必要性・世界におけるロータリーの重要性を改めて認識できた4日間でした。

初日は財団セミナー、ポリオの現状。人道支援の方法。グローバル補助金の申請方法・ロータリー平和センターの現況・DDFの繰越金の有効活用法などの研修がありました。

まずは地区内の各クラブで1つの社会奉仕事業に地区補助金の申請を……

クラブに財団活用プロジェクト委員会があるところもあるようです。それでも地区資金が残ったらポリオに寄付してほしいとのことでした、根絶まであと一歩RIの最優先事業二日目、ガバナーノミニー研修34地区中27名参加、奥様方はラインでグループ交換でハワイでの再会約束したとか？同行の妻（康子さん）はロータリーが世界奉仕団体評価で12年連続4つ星評価され世界No.1の奉仕団体である（私も初めて知りました）ことにびっくり!!以前地区テーマに「ロータリアンの矜持」がありましたね……

30年くらい前の入会時ロータリアンとしての務

めと誇りを丁寧に指導していただいた、今は亡き多くの先輩をありがたく懐かしく思い出しました。

もっともっとロータリーを勉強し、経験し、ノミニーの勤めを果たしていければと願っております。

三日目からいよいよRI会長ご夫妻・財団管理委員長ご夫妻・台湾・韓国元RI会長をご来賓としてロータリー研究会が始まりました。「世界で良いことをしよう」・「ロータリーは世界をつなぐ」の下、地元と世界の地域社会に優れた奉仕を実施して参りましょうとマローニー会長の挨拶がありました。

クラブ支援・クラブの活性化・会員増強・女性会員のシェアアップ・ローターアクトクラブの新設などに力を入れて各地区の元気につなげてほしいとのメッセージでした。会長・財団委員長お二方も温かいお人柄がにじみ出ていて感動のセミナーでした。

まずは、来年6月のハワイの世界大会、再来年の台湾、次のアメリカ?にも参加して、父のようなロータリーの歩みが出来ればと願っています。

渡辺好政RI会長委員の「ロータリーの哲学そして心」の講話のなかで

### チャンスはよく準備された心にもみ降り立つ

我々ガバナーノミニーへの有難い励ましのエールをいただき、心に残りました。



# ロータリー財団・国際奉仕セミナー報告

## 「ロータリー財団セミナー」報告

ロータリー財団委員長 長谷川憲治

11月はロータリー財団月間でありますので、よりロータリー財団への理解を深めて頂く為に、11月23日(土)に地区ロータリー財団セミナーを天童ホテルにて開催しました。セミナーには大久保章宏ガバナー・鈴木一作研修リーダーを初め財団委員会関係者、ガバナー補佐、そして各クラブの今年度並びに次年度の会長・幹事・財団委員長が出席され、熱心に受講して頂き、有意義に終了する事が出来ました。ご参加頂いた皆様、準備や講師をお勤め頂いた財団委員会関係者に感謝申し上げます。

セミナーは、大久保ガバナー、鈴木研修リーダー、小職の挨拶の後、「財団の仕組みと寄付の推進について」を補助金・奉仕プロジェクト委員長の和田實氏から、続いて「ポリオプラス・平和フェロー財団奨学生の派遣について」を資金推進・管理小委員会(平和フェロー・ポリオプラス)小委員長長の池田徳博PGから、更に「グローバル補助金への取り組みについて」を補助金・奉仕プロジェクト委員長の武山茂氏から、そして最後に「ロータリーダイナースクラブカードについて」を三井住友トラストクラブ(株)チーム長の石原崇氏から、

夫々詳しく説明をして頂きました。

受講された方々の感想をお聞きますと、「財団の仕組みが分かった」「ポリオへの取り組みを強化する必要を感じた」「平和フェローの内容と意義を初めて理解した」「グローバル補助金にも挑戦してみたい」「ロータリーカードを作りたい」等の声が聞かれ、時間がオーバーし質疑応答の時間が取れなかった事等の反省点も有りましたが、セミナーを開催した意義が有ったかと思っております。

財団セミナー終了後、引き続いて「国際奉仕セミナー」も開催されましたが、改めて感じた事は、「国際奉仕」とグローバル補助金やポリオ、平和フェロー、財団奨学生等は密接な関連が有り、別々の委員会として活動するより、協力し合って活動する必要が有るのではないかとこの事であります。次年度以降組織体制の在り方も含め検討する必要も有るかと考えております。

来年の2月23日(日)には、次年度に向けての補助金管理セミナーを開催予定ですので、是非多くの皆様にご参加頂き、有意義な奉仕活動に補助金を活用して頂きますよう期待をしております。



ロータリー財団委員長 長谷川憲治



地区研修リーダー 鈴木 一作



補助金・奉仕プロジェクト委員長 和田 實



日時 2019年11月23日(土) 10時開会  
場所 天童ホテル

## これからの国際奉仕への取り組み方を考える

国際奉仕委員長 小松 栄一

ロータリーの国際奉仕の目指すところは、ロータリーの目的の奉仕の第4部門に書かれている、『奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進する』事であると考えられます。

2004年 マッチンググラント申請件数が一年で10,000件提出され、1件の事務経費が1,700ドルかかる事態になり RIとR財団は未来の夢計画策定を開始しました。これは、今後の奉仕の継続のためにその方向性をはっきりと定め、勢力をそこに注力するための方策でした。

そこで地区国際奉仕委員会の役割が見直され、クラブや地区と協力し、より質が高く、大規模なグローバル補助金プロジェクトを立案するよう推奨されるようになったのです。そして、地区国際奉仕委員会は、地区内クラブ間や実施国/援助国側提唱者間の連携を深め、プロジェクトの計画と補助金プロセスに役立つ地元専門家のネットワークを作る様求められるようになりました。

国際奉仕委員会は、

- 地区内のロータリークラブを世界と繋ぐ援助をするために地区内クラブと海外クラブとを引き合わせたり、補助金申請プロセスを援助します。
- クラブの海外プロジェクトを支援します。
- 新しいロータリー地域社会共同隊を提唱するようクラブに奨励したり、様々な分野の専門知識をもつロータリアン行動グループから支援を得ることを補助します。
- 地元や海外のエキスパートを見つける上で、地区奉仕委員会、財団委員会またはロータリー財団専門家グループなどからサポートを得る様に協力して活動していきます。

今後、RI2800地区国際奉仕委員会は、地区内の活用可能なリソースの掘り起こしを行い、活用できるネットワークの構築を目指していきたいと考えています。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



資金推進・管理小委員長 池田 徳博



補助金・奉仕プロジェクト委員 武山 茂



国際奉仕委員長 小松 栄一



## 米山奨学生カウンセラー研修会 & 料理交流会

日時 2019年11月2日(土)

場所 学校法人山本学園 専門学校山形v.カレッジ

米山奨学・学友委員長 田中 隆一



2019年度米山奨学生カウンセラー研修会 & 料理交流会が、11月2日土曜日、学校法人山本学園 専門学校山形v.カレッジで行われました。

米山奨学生カウンセラー研修会では、大久保ガバナーから「米山奨学生はカウンセラーの皆さんに繋がっている」と挨拶をされ始めました。

続いてカウンセラーの方々にPPTを用いた研修が行われました。その後、現在困っていることや疑問に感じている事などをディスカッション形式で話し合いました。様々な意見が出され、カウンセラーの皆さんは大いに参考にされていました。

米山奨学生カウンセラー研修会を行うなか、米山奨学生と学友たちは研修会場の隣にある調理室

で、料理を作りました。

今年の料理交流会には、韓国、中国、ラオス、ベトナム、モンゴル、ベナン、マレーシアの奨学生たちと、学友会ではモンゴルのガリドくん、そして地区ロータリアンが参加し行われました。

奨学生たちは、国際色豊かな各国の自慢料理を作り、ロータリアンとの交流を図りました。みんな料理がとても上手で、美味しそうな料理がテーブルに並びました。

研修会を終えたカウンセラーと一緒に美味しい料理を食べながら、奨学生から料理の説明を受け、楽しい時間を過ごしました。短い時間でしたが、とても美味しく、充実した素敵な時間でした！

ご参加下さいました皆様、誠に有難うございました。



# 2019年「推奨ロータリークラブ細則」に、新たに記載、変更、追加してもよい内容

RI2800地区研修リーダー 鈴木 一作

2019年度版の標準ロータリークラブ定款と推奨ロータリークラブ細則は、既に手続要覧（2019年）や My Rotary に掲載されています。クラブ定款は変更できませんが、クラブ細則は所定の手続きによって変更できます。クラブ独自の文化や慣習、実情などを反映させた新しい細則に修正したいクラブでは、下記の内容を参考にされるとよいでしょう。修正する・しないはクラブの判断ですが、細則を新しくすればクラブでの採択が必要となります。

- ①細則「第1条【定義】4. 定足数」の変更が可能：投票時の定足数の人数を変更する場合
- ②細則「第2条」の理事会構成に追加または変更が可能
  - \*役員である会場監督を理事にする場合
  - \*会長ノミニーや委員長などを理事とする場合
  - \*副会長を役員にはしないが、理事にする場合
  - \*副会長を役員にする場合（役員は自動的に理事になるので、やはり細則「第2条」には追加が必要）
- 【例】細則 第2条 理事会：本クラブの管理主体は、理事会とする。理事会は、会長、直前会長、会長エレクト、幹事、会計、会場監督、副会長、会長ノミニー、〇〇委員長、〇〇委員長、……で構成される。
- ③細則「第3条」と「第4条」から副会長の項目を削除可能：副会長を置かない（役員にも理事にもしない）場合
- ④細則「第3条第1節」へ具体的に追加詳述が可能：指名委員会の委員任命手順を記す場合
- ⑤細則「第5条第2節」に記載必須：例会は毎週・月に3回・月に2回、〇曜日に開催などの規定
- ⑥細則「第5条」に追加可能：標準ロータリークラブ定款第10条と異なる出席規定（出席とみなす条件の変更など）
- ⑦細則「第5条」に追加可能：メイクアップは欠席した例会の前後2週間以内など（メイクアップの期間を同じ年度とするなら、細則に追加不要）、
- ⑧細則「第6条」に追加可能：入会金ありとする場合（入会金なしの場合は、細則に追加不要）
- ⑨細則「第6条」に記載必須：クラブ年会費の金額、支払方法（一括・年2回分割・年3回分割で支払いなど）
- ⑩細則「第6条」に追加可能：親子会員、夫婦会員、企業会員などを設けたい場合（但し、正会員扱い）  
その際、二人目以降の入会金または会費を減免する場合
- ⑪細則「第8条第1節」に記載必須：クラブ内の全ての委員会を列挙
- ⑫細則「第10条」に追加可能：入会候補者に現会員から異議が出た場合の手続き（例：理事会で決定する、など）
- ⑬細則へ新たに追加：標準ロータリークラブ定款第13条第4節の「終結欠席」の規定を変更する場合
- ⑭細則へ新たに追加：クラブ会員構成に、独自の職業分類を用いる場合（従来通り、1業種2名まで、など）

## 第一回地区チーム研修セミナー・国際協議会出発歓送会

12月7日(土) 東京第一ホテル米沢

2020-21年度に向けての第一回地区チーム研修セミナーが開催されました。当日は、大久保ガバナーはじめ、パストガバナーの皆様、次期ガバナー補佐等55名の出席でした。大久保ガバナーの挨拶の後、齋藤ガバナーエレクトから次年度のカウンセラーPG、ガバナー補佐、委員長、事務局の紹介が行われ、次年度研修リーダーの上林直前ガバナーからの挨拶に続いて齋藤ガバナーエレクトから、次年度の基本方針・目標が発表されました。また、各委員長からもご挨拶をいただきました。研修後半は、次期地区研修リーダーの上林直前ガバナーより基調講演をいただき、出席者一同緊張した面持ちで拝聴したところです。

研修セミナー終了後、会場を移して、齋藤エレクトご夫妻と板垣沙織ロータリーエレクトの国際協議会出発歓送会が、ご来賓に中川勝米沢市長をお迎えして盛大に開催されました。歓送会式典では、大久保ガバナーから今年、板垣RA代表エレクトが日本のRA代表4名に選ばれ、地区としては初めての国際協議会参加となることが紹介され、齋藤エレクトご夫妻と板垣RA代表エレクトへ心強い歓送の言葉に続いて記念品が贈呈され、お二方より決意のご挨拶をいただきました。式典の後、歓送の宴のオープニングは、パーカッション、飯野未奈美さんによるマリンバ祝奏でした。お二方の出発にふさわしく、華やかで心が躍るような演奏でした。上林直前ガバナーからの激励の言葉に続いて、遠藤栄次郎パストガバナーのご発声により乾杯、そして祝宴となりました。齋藤エレクトご夫妻、板垣RA代表エレクトへは参加したロータリアンからも暖かい言葉や励ましの言葉が多くかけられ、大変和やかにゆったりとした時間を過ごすことができました。

齋藤エレクトご夫妻、板垣RA代表エレクトにおかれましては、1月の国際協議会で大いに研鑽を積み、2月の地区チーム研修セミナーでのご報告、そして次年度の地区発展のためご尽力いただくことを祈念致しております。ご参加いただいた皆様、ご準備頂いた皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。おしよしな。

(佐藤知由 次年度副事務局長 地区チーム研修セミナー実行委員長 米沢中央RC)



## 第2ブロックIM開催報告

鶴岡東ロータリークラブ幹事 阿部 和宏

11月24日(日)、「グランドエル・サン」を会場に、鶴岡東ロータリークラブがホストクラブとなって、「2019-2020国際ロータリー第2008地区第2ブロックIM並びに5クラブ合同例会」が開催されました。

5クラブのロータリアンと来賓の方々合わせて93名、RI第2800地区大久保章宏ガバナー、国際ロータリー直前理事石黒慶一パストガバナー、第2ブロック内各パストガバナーよりご出席をいただき、廣瀬豊第2ブロックガバナー補佐の開会点鐘で盛会裏に進められました。

IMテーマは、「これからのロータリー」として、富樫幸彌IM実行委員長を柱に準備を進め、国際ロータリー直前理事石黒慶一パストガバナーに講師を依頼、ご快諾いただき、「これからのロータリーはどのように変わっていくか」を学ぶことになりました。基調講演において、特に、「環境の変化に対応したもののだけが生き残る」のフレーズは、今こそロータリー

は変化する時であることを表現しているものと痛感しました。

また、「LEADERの要件はListen（人の話がよく聴ける）、Explain（人に分かり易く説明できる）、Assist（人に手を差し伸べられる）、Discuss（人と充分意見交換ができる）、Evaluate（人を評価してやれる）、Respond（人の提言を尊重し対応できる）」である」とのお話は、我が身にあてはめて考えさせられた一文でした。

5クラブ合同例会では、板垣沙織鶴岡RAC会長の活動報告、米山奨学生2名の近況報告、青少年交換留学生の近況報告をしていただきました。

さらに、懇親会では、有意義な情報交換、好意と友情を深める宴となったことは言うまでもありません。

最後に「手に手つないで」の合唱のもと、ロータリークラブの友情を感じながら、有意義なIMが幕を閉じました。



基調講演 石黒慶一国際ロータリー直前理事



### 「クラブ奉仕・ロータリー情報・職業奉仕」 合同セミナーのお知らせ

期日：令和2年3月29日(日) 13:00~16:30

場所：天童ホテル

対象：各クラブの会長、幹事、クラブ管理運営委員（クラブ奉仕委員）、ロータリー情報委員、職業奉仕委員、入会3年以内の会員、参加希望の会員およびガバナー補佐内容

1. シェルドンと職業奉仕  
講師 鈴木 宏 (RI2550DPG、「ロータリーの友」副委員長)
2. RI戦略計画とクラブ奉仕  
講師 鈴木 一作 (RI2800DPG、RI2800地区研修リーダー、RI研修リーダー)
3. テーブルディスカッション

詳細及び参加申込書は、1月以降、各クラブ宛てにご連絡いたします。

# 60周年記念式典を終えて

寒河江ロータリークラブ  
会長 佐藤 巧

11月2日、山々が色彩あふれる紅葉の美しさに心弾む素晴らしい秋晴れの中、当クラブの60周年記念式典を大久保ガバナー・佐藤寒河江市長・ご来賓の皆様、姉妹クラブ・友好クラブはじめ多くのロータリアン皆様のご出席を賜り、皆様からの心温まるお祝いと励ましの言葉を頂戴して盛会裡に開催できました事、偏にロータリアン皆様の友情と、会員奥様方のご協力とご支援の賜物と感謝しております。

私どものスポンサークラブであります山形ロータリークラブ様、そしてチャーターメンバーの多大なるご尽力のおかげで当クラブは1959年、山形県で8番目のロータリークラブとして産声を上げることが出来ました。絶え間ない活動の歳月を重ね、本日でたく60周年を迎えることが出来ました事は会員一同この上ない喜びです。これも当クラブ諸先輩諸氏皆様の、熱心かつ多大なる親睦と奉仕活動の賜物と心より敬意と感謝の念を払いたしたいと思います。

当クラブは過去に2名のガバナーを輩出しておりますが、2年前の鈴木ガバナー年度の地区大会におきましては、大勢のご来賓の皆様とロータリアンのご参加をいただき開催できましたこと、当クラブの喜びであるとともに大きな自信ともなりました。「ローマは、1日にして成らず」と言われておりますが、あの古代ローマが築かれるまでには千年以上の歳月を要したそうです。我が寒河江ロータリークラブも、ロータリーの「親睦と学び」そして「価値ある奉仕活動」に努力を惜しむことなく、ローマと同じとは申しませんが、創立60周年を契機に諸先輩諸氏達が築いて来られた奉仕の精神を大切に、さらなる社会奉仕活動、そして国際奉仕活動に邁進し地域に愛されるロータリークラブとして100周年未来永劫へと向け、今まで以上に発展していけるよう会員一同心を一つにして貢献していきたいと考えております。

今後とも皆様には御指導ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。



# 創立20周年記念式典・祝賀会

米沢おしょうしなロータリークラブ  
会長 神原 祐哉



11月9日、米沢おしょうしなロータリークラブの20周年記念式典、祝賀会を開催することができました。皆様のご協力により、当初想定していた以上の多くのご来賓、ロータリアンの皆様にお越しいただくことができました。ありがとうございました。

今年が20周年事業の年であることは、当然ながら事前にわかっておりました。したがって、本年度開始前から、「環境」をテーマに、継続性のある活動をしていこう、という動きがありました。2年前の遠藤浩会長年度から、当クラブ例会場の間近にある公園への植樹、視察などを行っており、昨年の高井邦好会長年度からは環境をテーマとする卓話なども取り入れてきました。

さらに、20周年実行委員会も組織され、テーマの選定、記念事業の内容・意義付けなども含め、活発な議論がなされ、記念事業等の準備が進みました。実行委員会の開催回数は数えきれないほどであり、これでもか、というくらいに議論がなされました。また、実行委員以外の会員の皆様からも、準備等において多様で率直なご意見が寄せられました。ひとつひとつのご意見がそれぞれ貴重なもので、会長として非常に勉強になりました。

このような準備の結果、11月9日に開催された記念式典・祝賀会では、お越しいただいた皆様には「煎茶」のサービスをさせていただいたり、会員による祝辞をご披露させていただいたりするなど、会の特色を生かす内容にすることができたと思っております。特に、この「煎茶」のおもてなしにおいては、煎茶道の先生、そして、会員の配偶者の皆様にも大変なご協力をいただきました。「環境」をテーマとするという意味から、気象予報士の福嶋アダム様を講師としてお招きした記念講演も、実験を交えながら行われました。多々行き届かなかった点はあろうかと存じますが、おおむね成功だったのではないかと自負しております。

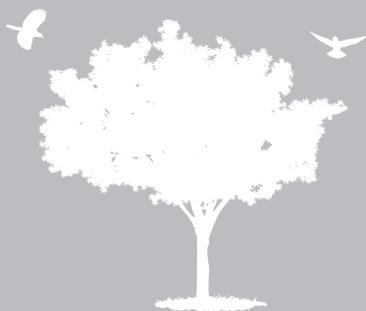
私が20周年時の会長となることが決まったのは、伊東敏之会長年度のときで、当時は、周年時の会長という立場の意味が理解できておりませんでした。しかし、準備を進めるにつれ、会員の皆様の20周年への思いが非常に強いこと、また、他クラブのロータリアンの皆様からの期待・注目が大きいことを感じ、身が引き締まる思いがいたしました。本来、会長である私がリーダーシップを発揮すべきだったのですが、逆に私が、一番勉強させていただく立場になってしまいました。貴重な機会になりました。

今後とも当クラブをよろしく願います。ありがとうございました。



# ガバナー 公式訪問

Governor's Official Visit



## 東根中央ロータリークラブ

会長 阿部 隆志  
幹事 天野 富雄

来訪日 ■ 8月5日(月) 例会場 ■ さくらんぼ東根温泉 たびやかた寛の湯

### 会員相互の横の「つながり」深めます。

8月5日(月)に、大久保章宏ガバナー、矢口信哉ガバナー補佐、鈴木政康地区幹事、佐々木啓充月信編集委員をお迎えし、公式訪問例会を開催いたしました。

クラブ協議会ではRIの現状、そして当クラブの問題点を教えていただきました。公式訪問例会では大久保ガバナーから本年度の地区方針を詳しく説明していただき、少しは理解できたのかと思います。9月末まで最低1名以上の会員増強を達成できるよう増強委員長を先頭に頑張っているところです。

今年度の阿部会長は、会員相互の横の「つながり」を一層深め、親睦・社会奉仕を軸に活動を行っていきたくてしております。それを受けて会員は、横の「つながり」を意識し活動しております。当クラブは会員数46名、チャーターメンバー8名、平均年齢は56.7歳、そして約半数の22名が2014年以降の入会者という若いクラブです。残念ながらクラブ内でのセミナーは思うように進まないのが現状で、この度の大久保ガバナーのご講和により、ロータリーに対する理解が少しは深まったものと思っています。

また、地区維持のためには会員増強が喫緊の課題であること、奉仕プロジェクトの必要性、ロータリー財団の支援、米山奨学会(特に特別寄付金)の支援、次世代リーダーの育成等々大変勉強になりました。

この度の大久保ガバナーの公式訪問を機に、ロータリーを好きになってくれる人が一人でも多く出てくれることを期待しております。

(幹事 天野富雄)



## 鶴岡西ロータリークラブ

会長 菅井 保彦  
幹事 青山 伸一

来訪日 | 8月26日(月) 例会場 | グランドエルサン

### 大久保ガバナーの熱い想いを!

グランドエルサンにおいて国際ロータリー第2800地区大久保彰宏ガバナーの公式訪問が行われました。同席に地区幹事鈴木政康(山形南)、ガバナー編集長金田亮一(山形南)、ガバナー補佐廣瀬さんから同席いただき鶴岡西ロータリークラブでは会長、幹事、会長エレクト、次年度幹事の8名で会長幹事会を開きました。

午前11時より会長幹事会を開催し、大久保ガバナーからは、会員増強やクラブ活性化などについて他のクラブやご自身の経験を踏まえて、今後のクラブ運営に役立つ具体的で的確な助言をいただきました。又今年度活動の中に次のロータリーの担い手となる若い世代の会員の増強とローターアクトの活動への理解と積極的な参加・支援をお願いしたい。との熱い思いが伝わってきました。和やかながらも非常に内容の濃い会長幹事会となりました。日本のロータリー100周年を記念して作られた貴重な鐘を会場にお持ちいただき、12時30分に開会点鐘となりました。

大久保ガバナーの卓話では、スクリーンの資料をもとに、ユーモアを交えながら国際ロータリー会長の考えと方針についての話しをはじめ、大久保ガバナーの今年度の熱い思いについてお話しいただきました。そしてマローニー国際ロータリー会長の「ロータリーを成長させる事そして家族を大切にする事」についての説明を受けました。

とても意義ある例会になりましたありがとうございました。

(会長 菅井保彦)



## 最上ロータリークラブ

会長 奥山 茂智  
幹事 小川 勇樹

来訪日 | 9月10日(火) 例会場 | 荘内銀行もがみ町支店

### 大樹のような大久保ガバナーに感銘!

大久保ガバナーは、まさに身長もあり大樹のような印象で、怖い方かと思っておりました。実際に話してみると本当に気さくな感じで、ロータリーの規則等を色々お話しいただきました。最上RCは、出席率が悪くて困っていることを相談させていただきましたが、どこもそうですよとニコニコ笑いながら、しかし豊富な知識の中から懇切丁寧にお話頂いたことがとても印象的です。一緒にお話をしていると、なんか頑張ろう!という気持ちにさせてくれます。その後、最上町長との表敬訪問をお願いしました。高橋町長からは8月6日に50周年記念事業の東屋の寄贈のお礼の言葉を頂いた上で日頃からの最上ロータリークラブの活動を深く理解して頂いており、今後ますます最上RCの活動に期待していますとの事でした。大久保ガバナーからはロータリークラブの活動は地域の自治体との連携を深く持ち、お互いが相乗効果を出せるような連携が望ましいですとの事でした。高橋町長は議会開催中であったために、お昼休憩の時間に15分の予定でしたが、地域貢献や奉仕活動の重要性を熱く語り始めたものですから会談時間は延長となり、30分間の充実した時間となりました。最上RC会員一同、大樹のような大久保ガバナーに非常に感銘を受けたガバナー訪問でありました。

(幹事 小川勇樹)



# 大久保ガバナーの表敬訪問日記

- 9月25日(水)大石田町長
- 9月30日(月)河北町長
- 10月3日(木)寒河江市長
- 10月8日(火)庄内町長
- 10月17日(木)山形県知事

## ● 9月25日(水) 大石田町長表敬訪問

去る9月25日大石田町役場にて庄司喜與太町長を表敬訪問いたしました。訪問には大久保ガバ



ナー、甲州ガバナー補佐、尾花沢・尾花沢中央 RC各会長・幹事、地区運営委員の8名が同行いたしました。近年町内のそば、団子、豆腐店への隣県からの観光客増加状況や高速移動網の整備充実などについて懇談しました。(鈴木 崇弘)

## ● 9月30日(月) 河北町長表敬訪問

河北町役場にて、森谷俊雄町長を表敬訪問いたしました。大久保ガバナー、藤野ガバナー補佐、河北



RC会長・幹事・エレクト、地区運営員の7名で訪問し、大久保ガバナーからロータリーの奉仕活動が町の事業と共同でできる取組が必要でロータリー存在感を前に出していきたいなど意見交換を行いました。また、河北RCが積極的に取り組んでいる青少年交換留学生の現状報告など行いました。

(金田 亮一)

## ● 10月3日(木) 寒河江市長表敬訪問

寒河江市役所に於いて、佐藤洋樹市長を表敬訪問いたしました。大久保ガバナー、藤野ガバナー補



佐、寒河江RC・寒河江さくらんぼRC会長・幹事、地区運営委員の8名で訪問いたし、大久保ガバナーから地区大会、来年の全国大会、ローターアクトの説明、

ロータリークラブと市が手を組んで奉仕活動を行うことが大切だと考えを述べられました。両クラブからは合同で寒河江市の為になる活動を行い、ロータリークラブの方が市民に溶け込み、公共イメージアップを図りたいなど意見交換を行いました。

(佐々木啓充)

## ● 10月8日(火) 庄内町長表敬訪問

大久保ガバナーは、庄内町役場にて原田眞樹町長を表敬訪問いたしました。訪問には、廣瀬ガバナー



補佐、余目ロータリークラブ保科副会長・庄司幹事、地区運営委員の5名が同行いたしました。原田町長ご自身も、余目ロータリークラブ所属のロータリアンで、地区運営のやり方や2800地区以外の地区の話に熱心に耳を傾け、終始和やかな表敬訪問となりました。(鉄 浩二)

## ● 10月17日(木) 山形県知事表敬訪問

最後の表敬訪問にふさわしく、山形県庁にて吉村美栄子知事を表敬訪問いたしました。訪問には、



大久保ガバナー、地区運営委員3名で訪問し、我妻悟産業政策課長、早坂誠司中小企業振興課長も加わり懇談いたしました。大久保ガバナーから第2800地区の現状を報告し、今後青少年交換プログラムを進めていくうえで県立高校では、1年間の留学で帰国した場合、の留年免除制度や留学生に対して山形県のPR大使任命などの制度を要望いたしました。知事の方からは、調べて検討してみたい旨の返事がありました。(金田 亮一)

## Monthly Report

青少年交換学生マンスリーレポート

### アメリカ便り



アメリカに来てからもうすぐ4か月が経ちます。時間が経つのがとても早く感じます。こちらは雪が降り始めだいたい肌寒くなってきています。

先月の31日にアウトバウンドの子がハロウィンパーティーに招待してくれました。前日には、学校の友達やその家族とともにパーティーの準備をしました。私は haunted houseの作成を手伝わせていただきましたが作成には4時間以上かかりました。どのような構造にするか設計図を書いたりみんなアイデアを出し合ったりと、たくさんのコミュニケーションの機会があり、話についていくことができるかどうか不安でした。しかし、友達のフォローのおかげで自分のアイデアを伝えることもできました。このことがきっかけで、以前より自分の英語に自信を持つことができました。作成時には、楽しく会話をしながら協力して作る事ができたので、話したことがなかった人達と仲良くなる事ができてとてもうれしかったです。当日は、それぞれ仮装をしてゲームやアトラクションを楽しみました。Haunted houseも大人気でした。こんなに本格的にハロウィンしたのは初めてだったですごく良い思い出を作ることができました。

2つのロータリークラブのミーティングでスピーチをさせていただきました。発音や文章をホストファミリーに確認してもらったので本番では緊張せず話すことができました。私は人前で話すといつも緊張して頭が真っ白になってしまっていたのですが、このスピーチでは堂々と前を向いて発表できたので少しは成長できたのかなと思います。ロータリーの方々からもあたたかい拍手とお褒めの言葉をいただきました。とてもうれしかった



## 齋藤亜優香

報告年月日 / 2019年11月29日  
派遣地区・国名 / 5190地区・アメリカ  
ホストロータリークラブ名 / Susanville Sunrise Rotary Club

です。ロータリーの方々には本当に感謝しています。

今月はThanks givingという日がありました。アメリカの方にとってとても大切な日なのだそうで、その週は学校も休みでほとんどの時間を家族と過ごします。Thanks givingの日は親戚が集まり一緒にチキンを食べ楽しめます。日本でいうお正月のような日でした。私はホストファミリーと車で7時間かけてホストマザーの娘さん家族のもとへ行きました。長時間の移動と爆音の音楽でかなり疲れしました。到着すると天使のような子供たちが出迎えてくれて一気にそれまでの疲れが吹っ飛びました。その後女の子と夜までずっと遊びました。その子はホストマザーからももらったクリスマスプレゼントのメイクセットで毎回5分おきに私にメイクをしてくれました。その日は顔を洗ってメイクをしてもらってまた顔を洗っての繰り返しでした。それでも彼女と過ごす時間はとても楽しくてあっという間に一日が終わりました。彼女は私の英語の先生でもあります。彼女と話すことで新しい単語を覚えることができたり、発音を学んだりすることができます。お別れの際はハグをしてsee you soonと言ってくれました。また会える日が待ち遠しいです。



## Monthly Report

青少年交換学生マンスリーレポート

### 台湾便り



皆さんこんにちは。台湾3462地区に派遣させていただいている渡辺愛澄です。

台湾に来て、早くも3か月が経ちました。この3か月目も様々な貴重なイベントに参加させていただくことができ、私にとってとても充実した2か月になりました。ホストファミリーや友達、先生との会話もほとんど中国語になり1、2か月目の

自分に比べてほんとに成長しているなど感じます。皆さんから私の中国語の取得がはやいと言ってもらえます。ですが今の自分に満足せず、今の自分よりもっと上を目指してレベルアップできるように頑張ります。

11月は、学校の活動の一環の公民訓練という教育活動に参加したり、初めてクラスメイトと一緒に鍋を食べに行ったり、3度目の結婚式に参加することができました。そして、水里ロータリーの皆さんで高雄に観光に行きました。公民訓練では、普段学ぶことのできない自然についてのことや、団体行動での仲間との一致団結、応援する大切さ、支えあう力、多くのコミュニケーションをとる大切さを改めて感じる事ができました。私にとってとても良い機会だったなと思います。そして、クラスメイトと一緒に鍋を食べに行こうと誘ってもらえることができました！初めての友達との外出だったので新鮮な気持ちでした。友達との中国語での会話



## 渡辺 愛澄

報告年月日 / 2019年11月29日  
派遣地区・国名 / 3462地区・台湾  
ホストロータリークラブ名 / 水里社RC

がスムーズになってきたので多くの話題で盛り上がる事ができています。これからも積極的に勉強して話せる内容を増やしていきたいです。

学校生活では、先生が話す内容もだんだん理解できるようになってきました。そして、先生に日本、山形、河北町の紹介を是非またやってほしいとの話があったり、文化紹介ができる機会が多くうれしいです。そしてその紹介を代表として私自身ができることを改めて誇りに思います。そして、中国語の授業では最近から来年ある台湾中国語の検定のlisteningテストのためにコンピューターを使つての練習ができるようになりました。検定のレベルは来年検定を受けるときの自分次第なのでレベルの高い検定を受けることができるように頑張っていきたいです。

この3か月間の留学で、自分自身が良い方向に変わったなと思います。台湾の文化にも慣れることができ、台湾のお寺や食べ物すべてに興味を持ち積極的に活動することができました。そして自分自身自立した人間になれたように感じます。ホームシックという言葉も1度も発していないくらいです。充実した環境にいられることに感謝し、支えてくださる多くの方に感謝してこれからも頑張ります！これからも多くの方々の多くの笑顔と元気を届けます！😊  
再見！



## 2019-2020年度クラブ会員数・出席率一覧

●クラブ数/49クラブ ●会員数/1,608名 ●累計出席率/83.3% (2019年11月30日現在)

ブロック	クラブ名	2019年7月1日		2019年11月30日		年初からの増減数				累計出席率	
		会員数 (女性会員数)		会員数 (女性会員数)	出席率	増 (女性会員数)	減 (女性会員数)				
第1ブロック	酒田	26	(3)	25	(3)	65.00	0	(0)	1	(0)	69.37
	酒田東	33	(5)	34	(5)	87.50	1	(0)	0	(0)	79.10
	酒田中央	43	(0)	44	(0)	76.22	1	(0)	0	(0)	73.97
	酒田スワン	18	(7)	18	(7)	79.41	0	(0)	0	(0)	79.51
	酒田湊	16	(3)	16	(3)	97.78	0	(0)	0	(0)	94.75
第2ブロック	鶴岡	28	(6)	30	(6)	87.72	2	(0)	0	(0)	88.49
	鶴岡西	30	(3)	30	(3)	64.29	0	(0)	0	(0)	76.92
	余目	34	(1)	34	(1)	75.76	0	(0)	0	(0)	76.11
	鶴岡東	25	(1)	28	(2)	82.43	3	(1)	0	(0)	81.72
	鶴岡南	19	(2)	20	(2)	68.42	1	(0)	0	(0)	72.30
第3ブロック	天童	46	(4)	46	(4)	94.98	0	(0)	0	(0)	94.40
	東根	35	(1)	37	(1)	77.03	2	(0)	0	(0)	82.63
	天童東	53	(0)	53	(0)	86.67	1	(0)	1	(0)	81.55
	天童西	15	(3)	15	(3)	66.67	0	(0)	0	(0)	78.81
	東根中央	46	(4)	47	(4)	68.09	1	(0)	0	(0)	76.37
	村山	9	(0)	9	(0)	100.00	0	(0)	0	(0)	100.00
	新庄	13	(2)	16	(2)	85.42	3	(0)	0	(0)	86.67
	尾花沢	18	(0)	18	(0)	76.30	0	(0)	0	(0)	81.83
	最上	23	(2)	23	(2)	47.21	0	(0)	0	(0)	54.15
	尾花沢中央	13	(0)	13	(0)	92.31	0	(0)	0	(0)	90.00
	村山ローズ	18	(5)	17	(5)	84.31	0	(0)	1	(0)	84.30
	新庄あじさい	16	(0)	17	(0)	80.39	1	(0)	0	(0)	84.01
	第4ブロック	寒河江	47	(3)	47	(3)	78.22	1	(0)	1	(0)
大江		17	(1)	18	(1)	89.43	1	(0)	0	(0)	93.43
河北		29	(0)	28	(0)	85.30	0	(0)	1	(0)	91.54
寒河江さくらんぼ		41	(3)	43	(3)	93.80	2	(0)	0	(0)	87.37
西川月山		13	(0)	13	(0)	88.46	0	(0)	0	(0)	87.47
第5ブロック	山形	89	(1)	89	(1)	100.00	2	(0)	2	(0)	99.63
	山形北	62	(2)	68	(3)	88.51	6	(1)	0	(0)	90.87
	山辺	25	(0)	26	(0)	96.15	1	(0)	0	(0)	88.11
	山形南	56	(2)	57	(2)	83.29	2	(0)	1	(0)	86.31
	中山	11	(0)	13	(0)	76.92	2	(0)	0	(0)	80.15
	山形西	93	(0)	95	(0)	95.45	5	(0)	3	(0)	95.57
	上山	17	(3)	16	(2)	75.00	0	(0)	1	(1)	85.33
	山形東	29	(2)	31	(2)	98.77	2	(0)	0	(0)	99.21
	山形中央	39	(3)	39	(3)	94.51	2	(0)	2	(0)	93.96
	山形イブニング	28	(1)	29	(1)	56.41	1	(0)	0	(0)	68.47
第6ブロック	米沢	56	(7)	58	(8)	59.20	2	(1)	0	(0)	75.78
	米沢上杉	70	(3)	74	(3)	97.30	5	(0)	1	(0)	98.20
	高島	46	(3)	48	(3)	65.10	2	(0)	0	(0)	69.36
	米沢中央	39	(7)	40	(7)	100.00	1	(0)	0	(0)	98.99
	米沢おしょうしな	30	(4)	30	(4)	84.44	0	(0)	0	(0)	77.39
	長井	26	(0)	26	(0)	81.93	0	(0)	0	(0)	83.35
	南陽	10	(0)	10	(0)	72.50	0	(0)	0	(0)	70.16
	白鷹	19	(0)	18	(0)	88.64	1	(0)	2	(0)	88.10
	小国	17	(0)	17	(0)	100.00	0	(0)	0	(0)	88.80
	南陽東	34	(3)	35	(3)	75.51	1	(0)	0	(0)	75.79
	長井中央	19	(1)	19	(1)	73.68	0	(0)	0	(0)	72.94
	南陽臨雲	30	(2)	31	(3)	82.30	1	(1)	0	(0)	70.68
	合計	1,569	(103)	1,608	(106)	82.14	56	(4)	17	(1)	83.33

ローター一財団寄付

 メジャードナー <b>安孫子貞夫</b> 【寒河江】	 ポリオ・プラス <b>鈴木 一作</b> 【寒河江】	 PHF+5 <b>鈴木 隆一</b> 【山形西】	 PHF+3 <b>秋野 明</b> 【酒田中央】
 PHF+3 <b>神林 隆明</b> 【尾花沢】	 PHF+2 <b>後藤 重雄</b> 【天童東】	 PHF+2 <b>結城 和生</b> 【山形西】	 PHF+2 <b>板垣喜代志</b> 【山形中央】
 PHF+2 <b>伊藤 克也</b> 【長井】	 PHF+2 <b>齋藤 裕之</b> 【長井】	 PHF+2 <b>手塚 典雄</b> 【長井】	 PHF+1 <b>大滝 健二</b> 【酒田中央】
 PHF+1 <b>吉田 昌弘</b> 【山形西】	 PHF+1 <b>長橋 正人</b> 【山形中央】	 PHF+1 <b>峯田 季志</b> 【山辺】	 PHF+1 <b>長谷川俊夫</b> 【白鷹】
 PHF <b>野川 晶弘</b> 【天童東】	 PHF <b>酒井 啓孝</b> 【山形西】	 PHF <b>大竹 一晴</b> 【南陽東】	

米山奨学会寄付

新入会員

第32回 米山功労クラブ <b>山形西ロータリークラブ</b>	第24回 米山功労クラブ <b>山形北ロータリークラブ</b>	 第17回 米山功労者メジャードナー <b>鈴木 隆一</b> 【山形西】	 所屬／尾花沢中央RC 職業分類／ 尾花沢市議会議員 <b>鈴木由美子</b> Suzuki Yumiko 【2020年1月1日入会】
 第9回 米山功労者マルチプル <b>柴田津興志</b> 【山形北】	 第5回 米山功労者マルチプル <b>吉田眞一郎</b> 【山形北】	 第1回 米山功労者 <b>酒井 啓孝</b> 【山形西】	

文庫通信 [380]

ロータリー文庫通信380号 2019年12月 ロータリーの古典文献から今を考える

10月初旬に松宮元RI理事から論稿が届いた。以前、文庫から「ロータリーの解析」の原書のコピーを持ち帰られたことがある。原書を座右に置き、未来のロータリーの姿に思いを馳せ、思索を重ねて書き上げた論稿だと思う。1935年「ロータリーの目的」がほぼ今の形になった頃、そこに込められたロータリーの基本理念は何だったのか。1927年オステンド国際大会を契機に四大奉仕部門を取り入れた時が、ロータリーの最初の大きな転換期であった。今はそれ以上の大きな転換期を迎えている。2019年規定審議会制定案19-117の採択により、国際ロータリーは「公共慈善団体」を目指すことになったのだから。皆さんの今の思いを是非文庫へ寄稿してください。(N.S.)

書名	著者／出版社	発行年	頁	
「ロータリー解析(The Meaning of Rotary)」を読む	松宮 剛	2019	10P	※
ロータリーの綱領	直木太一郎	1972・2月	5P	※
THE MEANING OF ROTARY	Vivian Carter R.I.B.I	1927	82P	※
The Meaning of Rotary ロータリー解析	Vivian Carter 著：田中毅 訳	1999	101P	※
The Aims and Objects Plan Pamphlet No.3	R.I.前原勝樹 D.261地区大会	1931	53P	※
目標設定プラン-四大奉仕-(The Aims and Objects Plan Pamphlet No.3)	東昭二 訳	—	39P	※

・上記 ※印はデジタル化されている資料です。

お知らせ

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース  
★ハイライトよねやま237号★ 2019年12月13日発行

◀全文は、こちらよりご覧ください。  
[http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight237\\_pdf.pdf](http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight237_pdf.pdf)

# Schedule of December 2020

## 1月の地区スケジュール

日	曜	主要な行事	職業奉仕の月間
1/1	水	(元日)	
2	木		
3	金		
4	土		
5	日		
6	月		
7	火		
8	水		
9	木		
10	金		
11	土		
12	日		
13	月	(成人の日)	
14	火		
15	水		
16	木		
17	金		
18	土	青少年交換ウィンターキャンプ	
19	日	↑ 国際協議会(米国・サンディエゴ)	
20	月		
21	火		
22	水		
23	木		
24	金		
25	土	↓	
26	日		
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		



亀岡文殊(高島町)



あまはげ(遊佐町)



加茂水族館(鶴岡市)

### 上野 啓太氏のプロフィール

1960年、東京湯島生まれ。20歳の頃から商業イラストレーターとして、雑誌等で幅広く活躍した。数年前、生まれ育った湯島・本郷の町並みを描き展示会を開いたところ、地元の人々の大きな感動を呼び、NHKをはじめメディアの取材が相次いだ。以後“ふるさと画家”として、そのあたたかいイラストをひと目で好きになるファンが急増中。都内、さらに遠く北は北海道から南は九州まで、全国から「わが街を描いてほしい」という依頼が次々に舞い込むようになった。現在、一般社団法人マーチング委員会の理念に共鳴、マーチング委員会の主要画家として活躍中。



### 国際ロータリー第2800地区 地区事務局

〒994-0027 山形県天童市桜町2-20

TEL:023-687-0208 FAX:023-687-0209 E-mail:office@rid2800.org

http://www.rid2800.jp/